

史跡松本城浚渫工法調査業務委託 公募型プロポーザル審査項目

1 評価の配点

技術評価点	評価の種類	配点
	(1) 企業及び業務体制における評価	15点
(2) 技術提案の内容における評価	63点	
(3) 提出書類、取り組み姿勢における評価	12点	
技術評価点 小計 (審査員一人あたり)	90点	
技術評価点 合計 (小計×5人)	450点	
価格評価点	見積価格	50点
合計		500点

2 技術評価点の項目別配点【審査員一人あたり90点】

(1) 企業及び業務体制における評価【審査員一人あたり15点】

- ア 現場代理人 (3点)
- イ 浚渫業務の主任技術者又は監理技術者 (3点)
- ウ 業務体制 (3点)
- エ 採用している浚渫方法の類似事例の実績 (6点)

(2) 技術提案の内容における評価【審査員一人あたり63点】

- ア 浚渫機材全体の配置等 (6点)
観光客や市民の動線など敷地条件を考慮した配置計画ができていますか。
- イ 浚渫機材全体の仕様及び性能 (12点)
浚渫機材の選定理由や堆積土処理(巻き上げ抑制等)について、論理的な根拠が明確であるか。
- ウ 出来形管理の方法 (6点)
品質管理に配慮した出来形管理計画ができていますか。堀底はどのように確認するか。
- エ 汚泥及び排水の処理方法 (10点)
浚渫により発生する汚泥や排水の処理計画について、定量的かつ論理的な根拠が明確であるか。
- オ 業務に対する工夫 (8点)
浚渫期間の短縮や騒音、振動といった環境対策等の業務に対する工夫があるか。
- カ 観光客・市民への配慮 (8点)
業務中における観光客・市民への工夫があるか。
- キ 業務工程計画 (3点)
適切な業務管理の計画となっているか。
- ク 堀全体の浚渫計画 (10点)
堀全体の浚渫計画の見積もりについて、提案他社との相对比较により評価する。

(3) 提出書類、取り組み姿勢における評価【審査員一人あたり12点】

- ア 提出書類等の出来栄 (3点)
- イ 本業務への取り組み意欲 (6点)
- ウ 質疑に対する応答性 (3点)

3 価格評価点【50点】

提案他者との相对比较 (提案価格をm³単価に換算し比較) により評価する。